

【ローマ人への手紙11章】

「ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。」
(ローマ11:33)

11章には、かたくなにされ信仰に立てないユダヤ人も、見捨てられることはないこと、そして神の約束は変わることがないことが記されています。

イスラエルが福音を拒んだことによって、世界中の異邦人に福音が伝えられるようになりました。彼らが拒んでいる時さえ、そのようなすばらしい結果がもたらされているなら、なおさらのこと、イスラエルが回復するときは、どんなに素晴らしいことが起こるでしょう。奥義とは、「イスラエル人の一部がかたくなになったのは異邦人の完成のなる時までであり、こうして、イスラエルはみな救われる。」ということです。イスラエルが救われるには時があることを示しています。

神はすべての民族がご自分のあわれみのもとに入ってほしいという願いがありました。先ずイスラエルを選びの民とし、異邦人が偶像礼拝するという神への不従順に閉じ込められ、次にはイスラエルが不信仰のゆえに頑なにされ、不従順に閉じ込められ、そして、すべてのものが不十順の中から、**信仰によって救われる**ようにされました。これは神のめぐみと哀れみによることです。

神の知恵と知識との富が、どんなに深いかを表しています。神が、イスラエルを通して持つておられる計画、またその背後にある神の知恵は、あまりにも広く、深く、測り知りがたいものです。神のご計画は、私たちの理解をはるかに超えています。

私たちのクリスチャンライフを通して、この哀れみをどんなにか体験することでしょう！12章からクリスチャン生活の具体的な教えが記されていますが、神の哀れみが土台にあることを覚えてください。

ヨルダン・イスラエルチームが素晴らしい恵みを携えて帰国しました。

神様の言葉は、週報の表紙に載っている言葉です。私たちに許される戦いは、自分で戦いではなく神の戦いであり、主の前に祈り、言葉をいただき、喜びの声、賛美のサタンを打ち破ることが語られています。み声新聞の650号にその内容が載っています。共にこの戦いにあずかり、生涯かけて、この憐れみ深い神さまを賛美をするものとなって行きましょう。

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2011.11.13 No.657

今年のみ言葉 歴代士Ⅱ 20:22

**「彼らが喜びの声、賛美の声をあげ始めたとき、
主は伏兵を設けて、ユダに攻めて来たアモン人、モアブ人、
セイル山の人々を襲わせたので、
彼らは打ち負かされた。」**



主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfrh/>